

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公開番号】特開2009-280076(P2009-280076A)

【公開日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【年通号数】公開・登録公報2009-048

【出願番号】特願2008-133924(P2008-133924)

【国際特許分類】

B 6 0 K 35/00 (2006.01)

【F I】

B 6 0 K 35/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月15日(2011.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示器から発せられる表示光を投影部材に照射し、この照射によって得られた表示像を車両の利用者に視認させる車両用ヘッドアップディスプレイ装置において、前記表示像の前記投影部材に対する投影位置が前記車両の幅方向に変化するように前記表示器を移動させる表示器移動手段と、前記利用者が操作可能な操作手段と、前記操作手段から出力される操作信号に基づいて前記表示器移動手段を制御し、前記幅方向に前記表示像を移動させる制御手段と、を備えてなることを特徴とする車両用ヘッドアップディスプレイ装置。

【請求項2】

表示器から発せられる表示光を反射部材を用いて投影部材に照射し、この照射によって得られた表示像を車両の利用者に視認させる車両用ヘッドアップディスプレイ装置において、

前記表示像の前記投影部材に対する投影位置が前記車両の幅方向に変化するように前記反射部材を所定の回動軸線を中心として回動させる反射部材回動手段と、

前記車両の蛇角を検出する蛇角検出手段と、

前記蛇角に基づいて前記反射部材回動手段を制御し、前記車両の操蛇方向に前記表示像を移動させる制御手段と、を備えてなることを特徴とする車両用ヘッドアップディスプレイ装置。

【請求項3】

表示器から発せられる表示光を反射部材を用いて投影部材に照射し、この照射によって得られた表示像を車両の利用者に視認させる車両用ヘッドアップディスプレイ装置において、

前記表示像の前記投影部材に対する投影位置が前記車両の幅方向に変化するように前記反射部材を所定の回動軸線を中心として回動させる反射部材回動手段と、

前記利用者が操作可能な操作手段と、

前記操作手段から出力される操作信号に基づいて前記反射部材回動手段を制御し、前記幅方向に前記表示像を移動させる制御手段と、を備えてなることを特徴とする車両用ヘッドアップディスプレイ装置。